



芳工連だより '12/01

第93号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会
□ <http://www.hokoren.com>

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98
□ E-Mail : information@hokoren.com

□ TEL 028(677)5033
□ 編集責任者 飯塚 政雄

新年明けまして

おめでとうございます。



昨年は、大変お世話になりました。



本年も芳工連の活動に御理解

ご協力をお願い申し上げます。



芳賀町工業団地連絡協議会

役員一同

新年のご挨拶

芳賀町工業団地連絡協議会 河合 浩二



河合会長

新年明けましておめでとう御座います。平成 24 年の希望に満ちた新年を迎え心よりお祝いを申し上げます。

昨年を振り返りますと、東日本大震災により、今まで経験したことのない、大きな被害を受けると共に、仲間の一人を亡くしました。被災した皆様には、お見舞いを申し上げますと共に、亡くなられた方のご冥福をお祈りします。

また、震災後は、復旧に必要な電力や燃料が不足するなど企業活動に大きな障害になりましたが、芳工連の会員企業様のご努力で素早い復興を見せました。

その様な激動の一年でしたが、①総務企画部会は、人材教育研修会や親睦事業を計画通り実施して頂きました。また、昨年発足した、保育支援委員会も定着化が進みました。②環境整備部会は、年 4 回



第 22 回総会

のクリーン作戦などを実施して頂きました。そのお陰で、綺麗な工業団地となっています。③安全衛生部会は、年6回の普通救命講習会や、「安全活動事例発表」の活動で、安全衛生の向上が図られています。健康づくり活動では、芳工連の懸案でありました、有所見者の率が年々減少し、ほぼ栃木県の平均値となり健康的な工業団地になりました。



花壇の花植え



健康づくり講座



のぼり旗設置

④交通防犯部会は、年4回の交通安全活動や芳賀町のご協力で外周路に街路灯19個を設置、大変明るくなりました。

4部会の皆様には、計画以上の活動を実施して頂きましたので、「より安全・安心な工業団地」となりました。誠に、有り難う御座いました。会員の皆様の益々のご繁栄を祈願し、新年のご挨拶とさせていただきます。

第3回役員会開催・期末の対応を決める。

■第3回役員会開催

12月14日役員会を16名が参加して開催しました。今回の主な議題は、期末事業の細部の決定や、総会の対応もあり、予算立案の関係や、来期の役員の人選についての審議を行いました。また、次回の役員会は、平成24年3月14日（水）開催することにしました。



役員会風景

議題1. 第12回賀詞交歓会役割分担の件

平成24年の賀詞交歓会は、平成24年1月18日（水）東日本ホテルで実施することは、既に決まっておりますが、開会の辞や閉会の辞の役割分担を決めました。

議題2. 来期の均等割り部分の会費の件

芳工連の会費は、均等割と面積割部分とで成っています。近年均等割部分を景気動向から、3万円割引いて来ましたが、活動費が不足するため、積立金を取り崩して来ましたが、

平成24年度については、震災からの復興が本格的に始まるのは、これからとなるため、均等部分を3万円割引く、但し、今回限りとする。



その他の役員様

議題3. 次期役員の件

来期は、役員改選の年ですので、会長の人選については、現在の正副会長並びに事務局に一任されました。

■安全衛生事例発表会（安全衛生部会）

12月7日芳賀町工業団地管理センターにおいて27企業35名が参加して、安全衛生事例発表会を真岡労働基準監督署長出席のもと開催しました。安全衛生部会長の藤枝様のごあいさつの後、早速事例発表に移りました。

発表は、(株)エフテックの、管理ブロックリーダーの上野敏幸様と中山隆様に担当して頂きました。

製作している製品は、四輪車のシャシ（足廻り）部品などで、厚板プレス部品を得意とする会社です。業務は、新開発車両部品の設計、試作、試験を行っています。試作される部品は、毎回違いますので、業務内容も日々変化します。従って、業務災害防止も難しいところがあるとのことでした。



発表の上野様

◎安全衛生活動は、安全衛生委員会・交通安全委員会・設備専門委員会・防災消防隊を組織して推進している。課題のメンタルヘルスケアは、本社が全社展開をしています。

◎安全衛生委員会： 定例会、安全パトロール、安全教育、研修会、安全意識向上策、職場総点検（ヒヤリハットの対応）などを実施して業務災害防止を行っています。業務災害は、過去10年で1件が休業災害で、この休業災害の事例を発表して頂きました。

◎設備専門委員会： 新規設備導入時に検証シートを使って、設備の安全性や環境への影響確認を行い、事故がない様に対応を図っています。

◎交通安全委員会： 定例会、交通安全教育、シートベルト着用調査、車両安全点検、安全研修会、セーフティクラブに入会などを実施している。

◎防火消防隊： 真岡消防芳賀分署のご指導で消防活動や避難訓練などを実施している。

◎まとめ： 労災は「災害ゼロの職場」を目標、交通安全は、地域社会と連携して展開します、と締めくくりました。

◎労働基準監督署の沼澤署長講評：エフテック様の安全衛生活動は、地道な努力をされております。労働災害撲滅のために、今取り組んでおります内容をそのまま継続して頂きたいとの評価をいただきました。



■労働基準監督署 沼澤署長講話

労働災害活動に取り組んでから100年が経ちました。真岡管内の労働災害は、皆様のご努力で全体的に減少致しました。真岡管内の災害は、平成23年度11月現在、116件（死亡2名）と大変良い結果になっています。

震災時は、2件の死亡8名の負傷がありましたが、前述の数値には、入っておりません。地震の復旧活動によるものは、入っております。

製造業でみると、残念ながらあまり減少していません。製造業は、動力関係とクレーン、用具関係で半数以上となる。また、墜落転落、転倒、落下、挟まれ巻き込まれ事故が多い。年齢別では、熟練者が多いのが特徴です。

尚、リスクアセスメントは、労働災害撲滅には、良い手段ですので、是非活用して頂きたい。



□貴方が選ぶ平成23年の十大ニュース??

昨年の十大ニュースの候補を掲載します。

- 01月 芳工連賀詞交歓会盛大に開催
- 02月 安全衛生先進企業様訪問
- 03月 大震災で芳賀町工業団地は被害甚大
- 03月 無計画停電で生産活動に支障
- 04月 平成23年度の芳工連会費の均等割り部分9万円を6万円と決定
- 05月 第22回 定期総会開催、計画以上の実績報告
- 06月 真岡警察署に信号機設置を陳情
- 07月 節電で休日シフトの企業多く、会議日程調整に苦労、9月まで続く
- 07月 県土整備部長に渋滞緩和策の陳情
- 08月 芳賀町長との意見交換で14項目の要望、真摯な回答を頂く
- 09月 保育支援協議会開催、芳賀町と情報交換
- 10月 県産業労働観光部長との意見交換会開催
- 11月 真岡労働安全衛生大会で芳工連会員も表彰される
- 12月 街路灯19個設置後の検証実施、大変明るくなった

●芳賀町工業団地管理センター管理組合役員会

管理組合の組合長や役員が大幅に交代しました。管理センターの業務内容や運営状況報告を12月02日芳賀ロマンの湯で開催致しました。



坪川組合長挨拶

管理組合の上期の運営状況や23年度収支の見込み、震災による被害金額などについて報告を致しました。報告内容は、全て承認されました。

●交通安全運動

12月11日～31日迄、交通安全運動が始まりました。交通安全を運転手や歩行者に訴えるため、のぼり旗の設置を行いました。



交通安全立哨

12月22日には、下高根沢駐在署のご協力をいただき、管理センター前と台の野原の交差点で安全運転を訴えて立哨を行いました。

台の原野交差点は、スピードもゆっくりで、マナーも良かった。

●芳賀西部テレビ共同受信施設維持管理組合

12月05日、芳賀西部テレビ共同受信施設維持管理組合の総会が開催され、社会福祉協議会に寄付する事と議案は全て承認されました。その後、解散式を執り行いました。



↑野澤様 鈴木様↑

12月14日、寄付金は、鈴木組合長から社会福祉協議会の野澤会長に手渡されました。野澤会長は、心温まるご支援に大変喜んでおりました。

●先進工業団地視察

11月01日、奈良県大和郡山市にあります、昭和工業団地を団管連で視察しました。



昭和工業団地の皆様と

事業は、役員会で推進しておりますが、委員会方式で、そこの席には、必ず大和郡山市並びに奈良県のメンバーも参加しているとの事。

芳工連日誌

【12月の実績】

- 01日 工業団地先進地視察 (31日から)
- 01日 クリーン作戦
- 02日 管理組合役員会と懇親会
- 05日 共同受信施設維持管理組合総会と解散
- 06日 団管連事務研修会
- 07日 労働安全事例発表会
- 09日 交通安全のぼり旗設置
- 11日 年末交通安全運動開始
- 14日 芳工連役員会と懇親会
- 20日 中央分離帯削除の芳賀町へ依頼
- 22日 交通安全街頭指導
- 22日 真岡警察署へ分離帯の件で陳情
- 28日 資源回収日
- 29日-4日 年末年始休館日

【01月の予定】

- 05日 仕事はじめ
- 06日 交通安全運動のぼり旗撤去
- 10日 芳賀町賀詞交歓会
- 17日 商工会理事会・新年会
- 18日 芳工連賀詞交歓会
- 24日 普通救命講習会
- 25日 資源回収日

従って、行政の事業と一緒に推進する事業が大変多かった。

現在力を入れているのが、「工業団地から工業パーク」とのテーマで、行政と一緒にホテル飛びかう工業団地に取り組んでおりました。

●編集後記

昨年の干支は、「ウサギ」で、ウサギは神様の使いで運を呼び縁起の良いもののご推察でありましたが、東日本は、1000年に一度の大変な年になりました。

今年は、「辰」で草木が盛んに成長し形が整う年とのこと。今年こそ期待しましょう。

会員各位にかれましては、良い1年になりますように心からお祈りします。